

種郵便物認可



起工式の神事で工事の安全を祈願する田中丸理事長  
長崎市伊勢町

# 長崎

「多文化発信」「多世代交流型」「歴史と文化伝承」の三つをコンセプトに、具体化を進めている。式には組合や行政、工事の関係者ら約120人が出席。神事で工事の安全を祈

るらプロジェクトにも認定され、「食文化発信」「多世代交流型」「歴史と文化伝承」の三つをコンセプトに、具体化を進めている。式には組合や行政、工事の関係者ら約120人が出席。神事で工事の安全を祈

るらプロジェクトにも認定され、「食文化発信」「多世代交流型」「歴史と文化伝承」の三つをコンセプトに、具体化を進めている。式には組合や行政、工事の関係者ら約120人が出席。神事で工事の安全を祈

るらプロジェクトにも認定され、「食文化発信」「多世代交流型」「歴史と文化伝承」の三つをコンセプトに、具体化を進めている。式には組合や行政、工事の関係者ら約120人が出席。神事で工事の安全を祈



「えるぼし」と「くるみん」に認定された3事業所の関係者ら。長崎市、長崎労働局

## 女性活躍「えるぼし」リンクス 子育て「くるみん」 西海建設、池田病院

長崎労働局は、女性が活躍しやすい「えるぼし」認定企業に保険業のリンクス（長崎市）を、子育てサポートに積極的な「くるみん」認定企業に総合建設業の西海建設（長崎市）と医療法人社団東洋会池田病院（島原市）をそれぞれ選んだ。

### 長崎労働局 3事業所を認定

がほぼ同じで、管理職に占める女性の割合が約67%と保険業の平均約7%を上回る。えるぼし認定は県内4事業所目。くるみんは次世代育成支援対策推進法に基づき、今回で県内の認定企業数は30事業所となった。

西海建設は同171人（男149、女22）。年次有給休暇の取得を社内ネットワークシステムや朝礼などで全従業員に促し、2018年度の取

得率は約16%と13年度比で約3%向上した。3連休のリフレッシュ休暇も18年度は39人が取得した。池田病院は同214人（男52、女162）。事業所内保育施設の設置について職員アンケートを実施し検討。育児休業など制度の周知や情報共有を行った。29日、同局で認定通知書交付式があった。西海建設の寺澤孝憲社長は「働きやすく、働きがいのある職場づくりを目指した。社員の相互理解が進み、うしろめたさを感じず有休を取れるようになってきた」と述べた。（後藤敦）

# ふるさと経済

## ECONOMY

島原鉄道島原駅から島原

まろやかでこくのある味を独自配合した看板商品。

0.1%の終値利回りが前日より0.015%低いマイナス0.290%だった。過去最低のマイナス0.300%に迫り、2016年7月下旬以来、約3年1カ月ぶりの低水準。英国による欧州連合（EU）からの「合意なき離脱」や米中貿易摩擦への懸念を背景に、朝方から安全資産の国債の買い注文が先行。時間外取引で米長期金利が低下した動きにつられ、一段と買われた。

### 新社長



西海建設（長崎市）寺澤 孝憲氏（てらさわ たかのり）東洋大工卒。新設工業を経て日軽、前田建

2014年入社。18年から取締役兼営業部長を務めた。33歳。長崎市出身。母の寺澤律子前社長は代表取締役会長。いずれも8月1日就任。

### 九州農産

日（単位円・kg）	3900
馬でん）	25.0
マ	30.0
種油	16.5
絞め油	16.5
（上白）	1.0
産大豆	60.0
いたけ	1.0